

社会資本總整合備計画  
新大平下駅前地区

( 第 2 回 變 更 )

平成 29 年 7 月 25 日

栃 木 県 栃 木 市

社会資本総合整備計画

平成 29年 7月 25日

計画の名称		120 新大平下駅前地区		交付対象		栃木県栃木市				
計画の期間		平成26年度～平成30年度 (5年間)								
計画の目標										
<p>大平山に代表される豊かな自然環境と広大な田園景観を有する大平地域は、伝統的農業を基幹産業としながらも、大手家電メーカーや大手自動車メーカーの操業により、自立性の高い都市として発展してきた。しかし、都市基盤整備の遅れやモータリゼーションの進展に伴う大規模商業施設の郊外立地等により、中心市街地の空洞化が進行している。さらに、住宅が密集している地区であるが、道路は狭隘で袋路も多く、公園等のオープンスペースが不足している。</p> <p>中心市街地の再生には土地区画整理事業による整備が必要との認識に立ち、平成19年には新大平下駅前地区まちづくり推進協議会が設立され、行政、地元が一体となった取り組みの熟度も非常に高い。このようなか、都市再生整備計画事業及び都市再生区画整理事業を図り、地域住民の利便性の向上と大平地域の顔としてふさわしい快適でにぎわいのある市街地を形成を目指す。</p>										
計画の成果目標 (定量的指標)				定量的指標の現況値及び目標値		備考				
<ul style="list-style-type: none"> <li>新大平下駅西口への通行量を1,484人/日 (H25) から2,000人/日 (H30) に増加</li> <li>地区内の狭隘道路の割合を60% (H25) から30% (H30) に減少する。</li> </ul>				当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30末)				
新大平下駅西口周辺へのアクセス道路の通行量を計る。				1,484人/日	1,700人/日	2,000人/日				
地区内道路の総延長のうち、幅員4m未満の道路の解消された割合を測定する。				60%	50%	30%				
全体事業費		合計 (A+B+C)		効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		0.0%				
		1,662百万円		A		1,662百万円				
		B		C						
<b>交付対象事業</b>										
<b>A1 基幹事業</b>										
番号	事業種別	地域種別	交付対象	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)	全体事業費 (百万円)	備考
120-A-1	都市再生	一般	栃木市	栃木市	新大平下駅前地区都市再生整備計画事業	道路、公園、土地区画整理事業等	栃木市	H26 H27 H28 H29 H30	304	
120-A-2	区画	一般	栃木市	栃木市	新大平下駅前第2地区 ( (都)入町役場通り外)	区画整理A=5.3ha	栃木市		727	
120-A-3	都再区画	一般	栃木市	栃木市	土地区画整理事業 (新大平下駅前第2地区)	都市再生区画整理事業 (A=5.3ha)	栃木市		631	
							合計		1,662	
<b>B 関連社会資本整備事業</b>										
番号	事業種別	地域種別	交付対象	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)	全体事業費 (百万円)	備考
							市町村名	H26 H27 H28 H29 H30		
								合計		
<b>C 効果促進事業</b>										
番号	事業種別	地域種別	交付対象	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)	全体事業費 (百万円)	備考
							市町村名	H26 H27 H28 H29 H30		
							合計			
一体的に実施することにより期待される効果										
一体的に実施することにより期待される効果										
一体的に実施することにより期待される効果										
一体的に実施することにより期待される効果										
一体的に実施することにより期待される効果										

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	35.2	79.7	265.3	183.8	
計画別流用 増△減額 (b)	0.0	0.0	0.0	0.0	
交付額 (c=a+b)	35.2	79.7	265.3	183.8	
前年度からの繰越額 (d)	0.0	0.0	24.2	76.8	
支払済額 (e)	35.2	55.5	212.7	65.0	
翌年度繰越額 (f)	0.0	24.2	76.8	0.0	
うち未契約繰越額 (g)	0.0	24.2	0.0	0.0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0.0	0.0	0.0	0.0	
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	30.4%	0.0%	0.0%	
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	-	物件補償 交渉が難航 したため			

※ 平成29年度は、9月末時点での決算額

(参考図面) 市街地整備

計画の名称 120 新大平下駅前地区  
計画の期間 平成26年度 ~ 平成30年度 (5年間)

交付対象 栃木県栃木市

